

神栖市(かみすし)

 市章 〒 314-0192 〈住所〉 神栖市溝口4991番地5 〈TEL〉 0299-90-1111 〈FAX〉 0299-90-1112 〈HP〉 http://www.city.kamisu.ibaraki.jp 〈e-mail〉 info@city.kamisu.ibaraki.jp	法人番号	8000020082325
	地域指定 都市開発 公害防止計画	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市 町村会館管理 滞納処分等 養護老 人ホーム 共同研修 消防 卸売市場 ごみ
類型 II-0 地方公共 団体コード 082325 面積 146.98 km ²		

<行政組織>

①長等(令和元年5月1日現在)

長	いしだ すずむ 石田 進 (60歳)	任期	令和3年12月5日
		就任回数	1期目
副市長	石川 祐治		

②議会(令和元年5月1日現在)

議長	藤田 昭泰	副議長	後藤 潤一郎
任期	令和2年2月29日	条例定数	23人
		現議員数	20人
党派別	公明3人、共産1人、無所属16人		

③職員数(平成30年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係		公営事業 会計関係
	うち一般行政関係		
620	555	439	65
一般行政職の 平均給料月額	3,015 百円	ラスパイレ ス指数 97.8	地域手当 補正後 ラス指数 97.8
全職員数の 推移	平成27年4月1日	平成28年4月1日	平成29年4月1日
	608	609	617

④機構図(平成31年4月1日現在)

<市長>-<副市長>
-政策監, 医療対策監, 危機管理監

-総務部-総務課, 秘書課, 行政改革推進課, 職員課, 課税課, 納税課

-企画部-政策企画課, 市民協働課, 財政課, 契約管財課

-健康福祉部-福祉事務所-社会福祉課, 障がい福祉課, こども福祉課,
子育て支援課, 長寿介護課
-国保年金課, 健康増進課, 地域医療推進課

-生活環境部-防災安全課, 市民課, 環境課, 廃棄物対策課

-都市整備部-都市計画課, 開発審査課, 道路整備課, 施設管理課, 下水道課

-産業経済部-農林課, 観光振興課, 地籍調査課, 企業港湾商工課

-波崎総合支所-民生生活課, 水産・地域整備課

-会計管理者-会計課

<水道事業>-水道事業副管理者-水道課

<教育委員会>-<教育長>
-事務局-教育総務課, 学務課, 教育指導課, 文化スポーツ課,
第一学校給食共同調理場, 中央図書館, 中央公民館

<議会>-事務局-議事課

<農業委員会>-事務局

<選挙管理委員会>-事務局(総務課及び波崎総合支所民生生活課兼務)

<監査委員>-事務局

<固定資産評価審査委員会>-事務局(総務課兼務)

<概要>

①沿革

昭和30年3月1日	神栖村誕生 (息栖村と軽野村が合併)
昭和31年2月15日	編入 (若松村大字太田新田字横瀬の一部)
昭和45年1月1日	町制施行
平成17年8月1日	編入 波崎町(市制施行)

②地勢・風土等

茨城県の最南東部に位置し、東は鹿島灘、南西は利根川を経て千葉県に、北西は鹿嶋市及び潮来市に接する細長い形状をしている。昭和30年代から始まった世紀の大事業といわれた「鹿島開発」に伴い、北部から東部一帯は鹿島港及び鹿島臨海工業地帯が整備され、日本有数のコンビナート群を形成し、南部は農業、漁業が盛んで、産業の調和の取れたまちとして発展を続けている。比較的温暖な気候であり、産業経済の発展にとっても、生活するうえでも良い条件にある。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成31年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	47,030	48,773	48,705	49,213
	女	44,837	46,022	45,817	
	合計	91,867	94,795	94,522	
世帯数	33,366	35,901	37,221	39,192	

④有権者数(平成31年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 22.4%
	39,918	37,328	77,246	

<産業・経済>

①生産・所得(平成27年度)

市町村内 総生産	9,533 億円	住民所得	3,822 億円
		人口1人当り住民所得	4,044 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成27年度)		就業人口(平成27年国調)	
第1次	14,183	1.5%	2,554	5.8%
第2次	592,868	62.2%	16,965	38.3%
第3次	339,618	35.6%	24,784	55.9%
総額・総数	953,255	-	46,946	-

③農業・工業・商業

業種	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
農業 (平成27年2月1日)	1,142	373	1,920
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H27.1.1~12.31)
(平成28年6月1日)	201	12,945	1,595,712
卸・小売業	事業所数	従業者数	年間販売額 (H27.1.1~12.31)
(平成28年6月1日)	716	6,414	266,704

④特産物

ピーマン、千両、若松、鹿島灘はまぐり、サバ、イワシ、みりん干し

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成28年度決算	平成29年度決算	増減率
歳入	48,672,389	46,240,407	△ 5.0
歳出	45,298,950	42,453,730	△ 6.3
形式収支	3,373,439	3,786,677	-
実質収支	3,144,401	2,845,796	-
単年度収支	607,427	△ 298,605	-
実質単年度収支	△ 643,772	455,496	-

②主な歳入・歳出(平成29年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	46,240	-	△ 2,432	△ 5.0
地方税	21,986	47.5	189	0.9
地方交付税	4,804	10.4	888	22.7
国庫支出金	6,015	13.0	961	19.0
地方債	981	2.1	△ 164	△ 14.3
うち臨財債	0	0.0	-	-
その他	12,454	27.0	△ 4,306	△ 25.7
うち繰入金	1,654	3.6	△ 4,575	△ 73.4
歳出	42,454	-	△ 2,845	△ 6.3
義務的経費	16,389	38.6	152	0.9
人件費	4,913	11.6	57	1.2
扶助費	8,871	20.9	116	1.3
公債費	2,605	6.1	△ 21	△ 0.8
投資的経費	5,406	12.7	△ 3,129	△ 36.7
普通建設事業費	5,406	12.7	△ 3,129	△ 36.7
うち補助	2,488	5.9	△ 2,548	△ 50.6
うち単独	2,811	6.6	△ 599	△ 17.6
その他の経費	20,659	48.7	132	0.6
うち繰出金	3,159	7.4	△ 591	△ 15.8

③主要指標(平成29年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (11.88)
連結実質赤字比率	- % (16.88)
実質公債費比率	4.0 % (25.0) [6.8]
将来負担比率	16.8 % (350.0) [37.0]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成30年度)	1.344	[0.702]
経常収支比率	79.9 %	[90.3]
標準財政規模(平成30年度)	28,376 百万円	[15,229]
地方債現在高(A)	15,312 百万円	[25,274]
債務負担行為支出予定額(B)	23,590 百万円	[5,537]
積立金現在高(C)	14,055 百万円	[7,450]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	24,847 百万円	[23,361]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成29年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	5,760,146 (25.4)	5,495,227 (25.0)	95.4 [96.0]
市町村民税・法人 (構成比)	2,349,809 (10.4)	2,340,612 (10.6)	99.6 [98.6]
固定資産税 (構成比)	13,203,232 (58.3)	12,838,939 (58.4)	97.2 [95.6]
市町村税合計 (国保除く)	22,658,380	21,985,764	97.0 [96.2]

<公共施設整備状況>(平成29年度) ※1は平成30年度

小学校 ※1	14 校	プール	1 か所
中学校 ※1	8 校	児童館	7 か所
幼稚園 ※1	5 園	老人福祉施設	43 か所
保育所 ※1	21 か所	病院・一般診療所	42 か所
認定こども園 ※1	3 園	道路改良率	69.6 %
図書館	2 か所	道路舗装率	76.7 %
公営住宅	313 戸	上水道等普及率	93.6 %
公民館等	5 か所	汚水処理普及率	64.0 %
体育館	3 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
医療特別対策事業	H24 ～	市内医療機関の活動の維持促進を図り、市民が安心して医療が受けられるよう医師確保補助事業などにより、地域医療を確保する。	756 (H31)
ふるさと納税推進事業	H27 ～	市の特産品や市内で提供されるサービスをふるさと納税の返礼品として送付することで、市の地場産業の活性化を図る。	86 (H31)
子育て支援事業	H28 ～	子育て世代が安心して妊娠、出産、子育てができるように切れ目のない支援を行い、未来への希望である子ども達が、健やかに成長できるまちづくりを目指す。	63 (H31)
第74回国民体育大会開催準備事業	H28 ～	国体を契機にスポーツを普及させ、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、地域スポーツの振興と文化の発展に寄与する。	596 (H31)
スポーツツーリズム推進事業	H30 ～	スポーツ大会などの誘致による交流人口の増加、地域経済の活性化を図るため、スポーツによる観光振興を推進する。	13 (H31)

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療と福祉の充実 ・地震や津波に備えた防災・減災対策の拡充 ・学校教育と子育て支援の充実 ・2020年東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプの誘致 ・第74回国民体育大会開催に向けた準備 	
<特色ある行政>	
<ul style="list-style-type: none"> ・医療特別対策事業 ・医療福祉費支給事業(助成対象:高校生相当まで、68歳、69歳等) ・結婚活動支援事業 ・広報戦略事業 ・ふるさと納税推進事業 ・大学との連携による調査研究事業 ・新エネルギー利活用推進事業 ・スポーツツーリズム推進事業 ・UIJターン就職説明会事業 ・自転車活用推進事業 	